



2025年

二葉幼稚園

園のたより

12月



12月の聖句

「その名はインマヌエルと呼ばれる」

この名は「神は我々と共におられる」という意味である。 マタイによる福音書1章23節

12月のさんびか

かみさまのおやくそく

幼児さんびか 27



よろこびいっぱい/知らせよう

年長児秋の遠足。ローズレーで集合→電車で伊丹へ→市バスで昆陽池、玉田団地で降り昆虫館へ。いつも賑やかな年長さん。電車や市バスの中で両足をぐっと開いて足の指先に力を入れて、揺れもせず静かに乗っていました。随分体幹が鍛えられたものだとは体育遊びの成果にふふふ。歩く時もささっと2列になり、横断歩道では4列に、渡り切ったら2列に、をしっかりとスムーズにこなしていました。昆虫館では友達とワイワイ興味のある所、あっちへこっちへとよく動き、虫が苦手な子ども達も友達の力を借りて楽しみを見つけないがら過ごせたようです。次はひんやりした森を抜け、広がる昆陽池に「あ〜いいきもち〜」またテクテク森を抜け、野鳥を見てグラウンドへ。紅葉、おにぎり、おやつに笑顔、遊具で遊び、いざ復路。公園内でも軽く30分以上歩いています。さあ、ここから1時間の道のりを歩くのです!大丈夫かな?先生達の心配をよそに子ども達は「こんなに(いつもは)歩かない!」と嘆きながらもなぞなぞ、しりとり、歌で元気!疲れて一塊の仲間と離れたとしても、そばには先生達と友達がいます。ゆっくり進む友達を立ち止まってじっと待っている☆くん。時には後ろへ駆け戻り、道路にしゃがみこんでいる友達のリュックを「よいしょ」と持ち上げ、一緒に歩こうと寄り添う☆くん。その励ましにパワーを貰い、立ち上がる☆くん。今、改めて安堵と感動がこみあげます。ひかりさん!一人ひとりが本当に素晴らしい!

年少の頃より、何人もの仲間を迎え入れてきた年中さん。11月にも新たな仲間が加わりました。みんなとっても優しくてウエルカムウエルカム。✕くんは「僕が二葉に来た時に友達が優しくしてくれたから、今度は僕が助けたい」と率先して関わる姿が見られるとか。☆くんや✕くん代表して現れた姿は、人と人との関係性において、自然と身体から溢れ出る優しさ、よろこびの循環そのものだと感じます。子ども達個々に経験が生きています!そんな姿から日々大切なことに気付かされます。

先日、年少さんは各クラスで近くの畑までお散歩に出かけました。大人ならあ〜という間の道のりに子ども達はどれほどウキウキ心弾んだことでしょう!阪急電車、踏切の音、蝶々や花、とんがらしにパプリカ、大根、ホウレン草…。五感に響くものすべてに「あ!」「あ!」と大発見。気づいたことをみんなに知らせようとする姿。♪線路は続くよ〜ど〜こまでも〜、とボールのように飛び跳ねながら歌う姿、「今日は楽しかった…楽しかったなあ」としみじみ呟く姿、なんてことないお散歩だけど、大好きな先生や友達と一緒に、子ども達にとってはよろこびいっぱいの体験でした!

今年もあと僅かですが、日々、子ども達の「よろこびいっぱい」の姿に励まされ、どんな時も神様がともにいてくださることを心に覚えて歩んでいきたいです。【園長】